



都市部人材と地域の隠れた人材を生かし、 人手不足の解消につなげる



人材に向けた事業者PRの様子

多様な人材活用による仕事づくり推進事業

○背景

松山市は、市内企業の多くが抱える人手不足への対策として、育休中の女性等の代替要員確保や求人情報発信などの支援や、RPAなどのIT活用による生産性向上支援などの様々な施策を展開しています。しかし、人口減少や流出、高齢化による影響が、これらの施策の効果を上回り、依然として市内企業の人手不足は深刻なままです。

○概要

人手不足対策として、「複業を行う都市部人材」「地域の女性・高齢者」をターゲットにした新たな取組を行います。具体的には、市内企業と副業を行う都市部人材との交流イベントやフィールドワーク等を通じたマッチング支援を行うことで、地域に不足する多様な人材の活用事例をつくり、企業活動の活性化を図ります。

また、女性を中心とする子育て世代や勤務意欲のある高齢者などの多様な人材が働きやすくなるよう業務の見直しや細分化による労働条件を整理し、フルタイム希望者と短時間希望者とのベストミックスな就労態勢のモデルケースを構築することで、新たな人手確保の手法を地域に根付かせます。

計画期間
2020年4月1日～2023年3月31日
総事業費
49,500千円(3年度間)
活用する支援
地方創生推進交付金対象事業
数値目標
○事業を通じてのマッチング人数 0人(2019年) →30人(2022年)
○労務改善を実施した企業数 0企業(2019年) →18企業(2022年)



経営相談の様子

プロジェクト①

複業を行う都市部人材等を活用した取組

- ・都市部(首都圏等)に住み、自らのスキルを生かしたいと考えている人材と、人手確保に悩む市内中小企業等のマッチング
⇒市内中小企業等の新規事業やブランディング、情報発信や販路拡大につなげる。
⇒松山市への居住を要件とせず、継続的な関係を構築することで、本市の関係人口を創出。
⇒はじめは松山市にゆかりのある人をメインに。

プロジェクト②

短時間勤務を活用した取組

- ・地域の潜在的な人材である子育て世代や高齢者の活用の推進
⇒人手不足に悩む業界からモデル企業を選定、業務の見直しや細分化等、労働条件の整理。
⇒フルタイム希望者と短時間希望者とのベストミックスな就労態勢のモデルケースを構築。
⇒成功事例は広く地域に展開。
⇒本市の基幹産業である観光業界の発展にも。